

公益財団法人山崎香辛料振興財団

令和4年度事業報告

令和4年4月 1日から

令和5年3月31日まで

1 研究助成等の事業

(1) 香辛料に関する研究助成を前年度に引き続き実施しました。

令和2年度および令和3年度複数年助成採択者の継続助成審議のための中間報告書3件、令和4年度研究助成の応募があった78件について、専門委員会で審査・検討の結果、令和2年度および令和3年度複数年助成採択者から継続助成として3件、令和4年度研究助成の応募の中から9件、計12件の研究課題を助成対象として選定しました。助成金は1件1,000千円とし、総額12,000千円の研究助成を行いました。

研究課題の決定については、これを公表しました。

(2) 助成先研究者の協力を得て、「第30回スパイス&ハーブ研究成果セミナー」を10月19日に開催しました。

2 香辛料普及等の事業

(1) 香辛料に関する資格検定として、「第13回スパイス&ハーブ検定」をCBT試験にて実施しました。全国から726名の申し込みがあり、10月～11月に全国のテストセンターで試験を行い、合格基準に達した1級の合格者36名、2級の合格者193名、3級の合格者169名に対して合格証を交付しました。

(2) 香辛料普及のための「第15回スパイス&ハーブ普及セミナー」を10月19日に開催しました。

3 その他

ホームページを通じた情報公開を行うとともに、事業の広報や寄付の募集等を実施しました。